

令和4年2月9日 立川市広報課
送付文書 計3枚

報道機関 各位

立川農業のブランドマークが誕生しました！

立川市は、立川農業の価値と魅力を広めるため、市内農業者の横断的組織である立川農業振興会議を実施主体として、令和3年4月から進めてきました。同会議から推薦された10名の農業者が中心となり、計9回、延べ約30時間にわたるワークショップ形式での検討を重ね、ブランドマーク、ブランドメッセージが決定しました。



見て、感じて、あじわって。

「立川印」は
農家さんお墨つきの証です
こだわりの野菜や果実
特産品の立川うど
動物から授かるいのちの恵み
心を潤すお花や植木
未来へつなぐ農育プロジェクト
この7つの宝物に
「立川印」がついているはず
深呼吸したら
目で 耳で 鼻で 口で
カラダいっぱいを感じよう
さあ カラダとココロに
ごほうびを

立川の生産者は、昔から高い技術と結束力で、時代の変化に寄り添いながら、いつも新たな挑戦を重ねてきました。「立川印」は、立川農業のこれまでとこれからの挑戦の証です。

「立川農業を、見て、感じて、あじわってほしい。」・・・「立川印」にはそんな生産者の思いが詰まっています。

今後は、みの一れ立川をはじめとする直売所等で、このマークを活用した販売を行うほか、立川産農産物を取り扱う市内飲食店やスーパー等の地元産コーナーにおける周知、大型商業施設等の発信力のある民間事業者と連携したマルシェの開催等、立川農業を応援してくれるファンの獲得やその結びつきを大切にしたい取り組みを展開していきます。

【問い合わせ】 立川市産業文化スポーツ部産業観光課

担当：奥野、小室 Tel 042-523-2111(内線 2154)



1. 「印」を可視化する
スタンプデザイン



2. 7角形で構成する
「立川」という文字



3. 立川の農を
表現



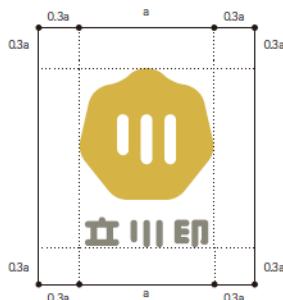
立川農業を構成する 7 つの特徴(野菜、植木、果実、畜産、花卉、うどん、農育)が集結し「立川」を形成することで、立川特有の結束力を表現しています。これまでの立川農業の挑戦の歴史、そしてこれからの様々な主体との挑戦の姿勢を可視化するため、スタンプのようなブランドマークを設計し、思わず押したくなるようなデザインにしました。

見て、感じて、あじわって。

“あじわう”という言葉には、物事の面白み・意味を十分に感じ取る…そんな意味があります。立川の農家さんたちは「農業をもっとあじわってほしい」と思っています。なぜなら、農業の豊かさをもっともっと知ってほしいからです。立川の農を目で、耳で、鼻で、口で、カラダいっぱいにあじわってほしい。そんな想いを言葉にして、農園に吹く爽やかな風を感じるオリジナルの字体でタグラインをデザインしました。

アイソレーションエリア

ロゴ仕様の際はこの最少余白を厳守ください。
※販促物使用の際は審査の上一部例外あり



最小サイズ設定

※タグラインがある場合でもロゴマークは横幅 7mm に倣う



見て、感じて、あじわって。

バリエーション：カラー



立川印

基本形



見て、感じて、
あじわって。

立川印

基本形：タグラインあり

見て、感じて、
あじわって。



立川印

タグライン上部



見て、感じて、
あじわって。

立川印

タグライン中央

見て、感じて、あじわって。



立川印

タグライン円形



立川印

見て、感じて、あじわって。

立川印

基本形：横型

ロゴタイプのみ

見て、感じて、あじわって。

タグラインのみ



川のみ

※ロゴとカラー使用手順

	CMYK	RGB	DIC	HTML
	19/29/78/0	198/166/71	N810 [茶褐色]	#C6A647
	39/30/37/0	160/157/149	N549	#A09D95
	55/67/77/0	126/92/72	N764 [褐色]	#7E5C48

バリエーション：ブラック

	0/0/0/90	86/86/80	555	#565650
--	----------	----------	-----	---------

※マークを使用する際は、産業観光課までご連絡ください。データを送付します。